

事業評価表

京 都 府 南 丹 市

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0106101 - 06000

作成日: 平成21年04月22日

事業名	農地保有合理化事業	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直 営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等				所管部署名等
細事業名		委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体				農業委員会事務局
事業区分	事業分類: (B) ソフト事業 政策体系CD: 212 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)		<input type="checkbox"/> その他 ()				
		関連法令・条例等					

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
 農地保有合理化法人が規模を縮小する農家や離農する農家などから農地を買い入れ、もしくは借り入れて、一時保有した後、一定要件を満たした担い手農家に売り渡し、もしくは貸し付けを行う。
- ②事業を実施する必要性
 大部分が零細な農業経営であり、経営規模の拡大と農地の集团的利用の実現を図り、中核農家を育成する必要がある。
- ③未実施事項
 概ね計画どおり実行できた。
- ④他にも効果が見込める施策があるか
 なし

【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画	
決算額または計画額	千円	72	48	109	23	23	
うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	
財源内訳	使用料・手数料等	千円	68	30	105	20	20
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	4	18	4	3	3
職員等従事人員	人/年	—	—	0.13			
人件費	千円	—	—	1,045			
事業費総額	千円	—	—	1,154			

【主な支出の内訳】

農地保有合理化事業 109千円 (需用費)

【近隣市町村の取り組み状況】

亀岡市農業委員会、京丹波町農業委員会が同様の事業を行っている。

【前年度の評価を受けて改善した点等】

【所属長総括評価】

農地保有合理化事業は、京都府農業開発公社が、農地の売買・貸借の仲介を行い、農地の売り手・買い手および貸して・借り手が安心して売買および利用権の設定ができる制度であり、同制度を有効に使用できていると判断する。
 (本事業は、社団法人京都府農業開発公社と南丹市長との業務委託契約に基づく事務であるが、推進活動などの定額分に加え、農地売買等の発生に応じた事務件数より委託料が変動する。)

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	212	事業名	農地保有合理化事業		
事業CD.	106101-06000	細事業名			
所管部局	農業委員会事務局	所管課	農業委員会事務局	担当	中川 悦光

106101-06000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
農地保有合理化法人による売買利用	<ul style="list-style-type: none"> ●農地保有合理化法人の売買・利用権契約・告示 農業委員が、担い手農家等から農地の貸借について相談を受け、農地保有合理化法人である京都府農業開発公社を仲介して、農地の売買貸借等を行う、新規就農者や地域担い手農業者に利用してもらっている。	平成20年10月22日 平成20年12月19日	4筆 8,544㎡ 1筆 3,793㎡
	<ul style="list-style-type: none"> ●利用期間終期通知による更新契約・告示 農業委員会事務局が、契約周終期の近づいた契約の更新を行うかどうかの確認通知を、農業委員会より行っている。	昨年なし	